

(政務活動費用)

(様式1)

出張報告書

平成30年10月10日

釧路市議会議長 様

会派名 市政進クラブ

代表者名 松永 征明



次のとおり、政務活動費による出張を終えましたので報告します。

受命者	鶴間 秀典
出張先	網走市
期間	平成30年10月 5日 ~ 平成30年10月 6日 (2日間)
用務	全国若手市議会議員の会 OB会研修会
調査(研修)結果等の概要	別途記載
備考	

- 注) 1 資料等がある場合、添付すること。資料は、事務局経由で会派へ返却するので、本出張報告書(原本)とともに会派で保管すること。
- 2 調査結果等の概要は、別紙による記載も認める。

平成30年10月 市政進クラブ（鶴間単独）網走視察レポート

期間 : 10月5日（金）～10月6日（土）

行程 : 網走市

全国若手市議会議員の会 OB 会研修会に参加

10月5日（金）

17:00～19:00 研修会

講演 「LINE を活用しての行政 ICT 化について」

講師 : LINE 株式会社公共政策室副室長 村井 宗明 様

行政における LINE の活用について勉強させていただきました。

現在の若者への情報伝達方法として、電話でなく、新聞や広報でもなく、ホームページでもなく、LINE である。国民の75%はLINE ユーザーとなっており、LINE を使うことが一番伝達方法として優れているようで、先進的な自治体はすでにLINEAPI という方法を活用し、粗大ごみ受付や子育て情報の提供などをプッシュ型で行っています。さらに、いじめ相談や自殺相談などにも活用され、電話対応では受けられる件数に限界があったものを1か月で2万件以上も対応できるようになったそうです。

目まぐるしいスピードで流れる時代に、行政もついていかななくてはならない。それが市民サービスとコスト削減につながる。そういうアイデアと将来のイメージをいただきました。早速釧路でも、生活保護自立支援などの分野で取り入れていくべきと考えます。

